

製品名: KHDRBS2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81337**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	KHDRBS2
別名	SLM1; SLM-1; bA535F17.1
遺伝子 ID	202559.0
SwissProt ID	Q5VWX1
免疫原	大腸菌で発現したヒト KHDRBS2 (AA: 160-349) の精製された組み換え断片。

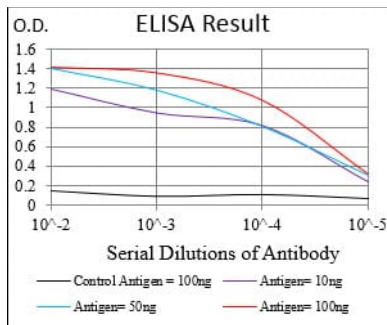
背景

選択的スプライシングの制御に関与し、mRNA のスプライス部位選択とエクソンの挿入に影響を与える RNA 結合タンパク質。FYN によるリン酸化は、スプライス部位選択の制御能を阻害する。プリンリッチエクソンエンハンサーに直接結合することにより、CD44

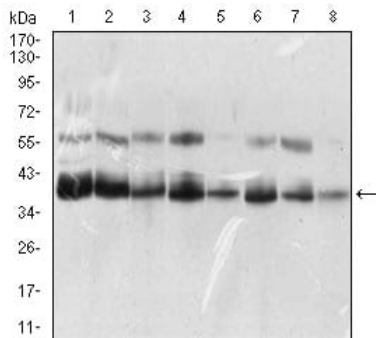
pre-mRNA へのエクソンの挿入を濃度依存的に促進する。有糸分裂期には Src キナーゼのアダプタータンパク質として機能する可能性がある。ポリ(A)およびポリ(U)ホモポリマーの両方に結合する。PTK6 によるリン酸化は RNA 結合能を阻害する (類似性による)

研究分野

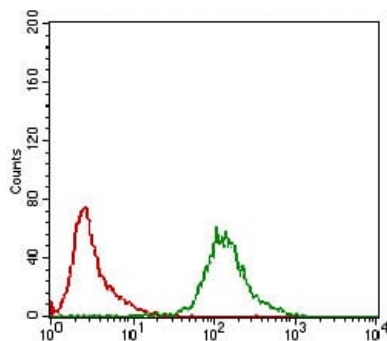
画像データ



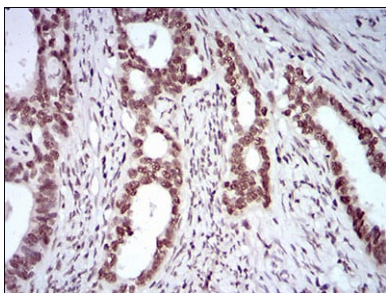
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



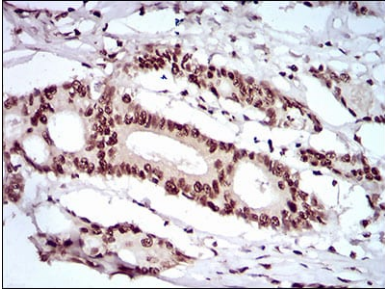
K562 (1)、HEK293 (2)、NTERA-2 (3)、HeLa (4)、HepG2 (5)、Jurkat (6)、A431 (7)、NIH/3T3 (8)細胞溶解物に対する KHDRBS2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



KHDRBS2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。



KHDRBS2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



KHDRBS2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。